

# 2025 新協和カートランド レンタルカート耐久シリーズ

本大会は、参加者が安全に楽しくモータースポーツを行うことを趣旨とし、国内競技規則及び国内カート競技規則とその付則ならびに 共通特別規則書を基に、本特別競技規則に従って開催される。本大会は参加者が協力し合い、上級者の方は初心者の方などに対する配慮等を出来るようにし“ルールとマナー”を尊重しながらモータースポーツを楽しんで下さい。

## 第1章 大会開催に関する事項

### 1. 競技会オーガナイザー及び開催場所・日時

- 1) 主催：新協和カートランド
- 2) 開催日時 第1戦 5月4日(日) 第2戦 7月27日(日) 第3戦 10月5日(日)
- 3) レース方式：スプリントレース(予選、決勝) 3時間耐久レース
- 4) タイムスケジュール(別紙)

### 2. 大会目標

- 1) 全チーム完走。参加者全員が楽しくレースを行い、まずは完走をめざせるレース内容。
- 2) ペナルティが無くマナーのよいレース作りを目指しましょう。

### 3. 公式通知に関する規定

本規則に記載されていない競技運営に関する実施の細目及びドライバーに対する指示細目は、本規則書付則及び公式通知によって公示されます。

## 第2章 競技会参加に関する事項

### 1. 延期、中止または取り止め及び変更に関する事項

オーガナイザーは、大会の一部あるいは全部を延期、中止、または取り止めることができます。原則としては延期され、イベントの全てが取りやめになった場合エントリーフィーは全額返還されます。また、エントラント及びドライバーはこれによって生じる損失についてオーガナイザーに抗議する権利を保有しません。なお、オーガナイザーはイベントの内容を変更する権限を保有します。これに対する抗議は認められません。

### 2. エントリーの受け付け

- 1) エントリー受付期間：レース開催日より1ヶ月前から3日前
  - 2) 参加資格：原則18歳以上で自動車運転免許(AT限定可)があればどなたでもご参加頂けます。  
：なお、カート初心者は当日のレクチャーを受講して頂きます。  
：満18歳未満(ジュニア)の参加は、中学生以上・身長150cm以上・カートライセンス保持者で、イベントの趣旨を理解していれば参加認められます。  
：ジュニアのみのチーム構成は認められません(1チーム・2名まで)。  
：勝つための「ジュニア」の参加は認められません。  
：ジュニアの方は必ず保護者同伴で、現地にお越し下さい(親権者、保護者の同意書が必要です)
  - 3) 参加人員：チーム構成は1チーム3名以上(スプリントレースは個人)
  - 4) 受付：メール及びFAX(018-893-5066)
  - 5) エントリー費用：耐久レース 1チーム ¥30000 スプリントレース ¥8000
- ※エントリーフィーはエントリー後、レース当日受付をお願いします。



#### 4. 出走台数

- 1) レースの最大出走台数は10台とします。
- 2) エントリー台数が予定台数に満たない場合にはレース不成立となることがあります。

#### 5. レース中のルール（レーシングカートのルールは適用せず、イエローカード制を適用します。）

（レーシングカートのルールは適用せず、罰することが目的ではなく最後までルールを守って頂き、完走した喜び・カートのおもしろさを理解して貰うためイエローカード制を適用します）

- 1) コーナーは常に先入優先とし、追い抜きを行なう者は前方のカーターの走行を妨害してはならず、また前方のカートは後続車の進路を妨害してはなりません。
- 2) コース員が反則または妨害行為(故意なプッシング、ブロッキングその他の非スポーツマン的行為)とみなした者については、イエローカードを発行します。その行為が2回以上に及ぶ時はピットストップペナルティ1分となります。
- 3) コースインする場合、直ぐにコース中央に入らず2コーナー終了まで右側走行をキープする事。
- 4) いかなる場合も、定められた方向と逆に走行してはなりません。（ピットエリアも含む）
- 5) レース中は、やむを得ない場合を除きコースを外れてショートカットすることは認められません。
- 6) 故意にコースから車輛を離して走行することはショートカットとみなされます。
- 7) 衝突を避ける為にはやむを得ずコースアウトした場合は、その最も近い場所から安全を確認して再びレースに復帰する。
- 8) レース中にコースエリア内で停止してしまった場合、他のドライバーに自分が動かないことを示し、それらが過ぎ去ってからカートをレースの障害とならない場所に移動しなければなりません。但し、他を妨害することなく自力で再スタートできる場合にはレースに復帰できます。
- 9) コース上における再スタートはオフィシャルの援助の下、行われます。カートから降りる事は絶対にしてはいけません。
- 10) ドライバー交替は決められた場所で行なわなければなりません。
- 11) レース進行中定められた場所以外から出たカートはレースを放棄したものとみなされ、再びコースに入る事は許されません
- 12) 事故や接触に見舞われたカートは、オフィシャルによって検査のために停止を命じられることがあります。
- 13) 競技長は、不適當もしくは危険とみなしたカート及びドライバーを除外する権限を有します。
- 14) トラックとピットロードを区分するクラッシュパッドに接触してはいけません。接触した場合は安全走行義務違反として、ペナルティの対象となる事もあります。

#### 6. ペナルティ（安全にレースを進行、完走する事が目的のためペナルティ制度）

イエローカード（イエローカード2回でピットストップペナルティ1分を課します。）

- \* プッシング
- \* 無理な割り込み
- \* ブロッキング
- \* ピットロードでの徐行無視・ピット内の制動時タイヤ泣き
- \* フラッグ無視
- \* コース外走行やコースアウト時での無理な復帰・スピン後の無理な復帰
- \* パドック内での喫煙（指定場所をお願いします）
- \* ピットイン、インラップ違反
- \* 上記以外オフィシャルが判断した場合。

その他の危険と判断されるペナルティー又は失格の適用は以下の通りとします。

進路妨害、フラッグ無視、逆走、フライング、ピットアウト時の進路妨害、安全走行義務違反、ピット作業違反、イエロー（ホワイト）ラインカット、危険行為、その他。

## レッドカード

- 1) 失格・・・故意に行う危険行為、故意にオフィシャルの指示を無視する行為、その他悪質な行為。
- 2) ペナルティは競技長の判断により、軽減したり加算される事もあります。

## 7. ドライバーチェンジ回数及び走行時間

**ドライバー交代回数 全チーム6回以上(規定回数以下のチームはペナルティとなりますのでご注意ください)**  
**また一人のドライバーが連続して20分以上走行する事は禁止します。**

## 8. ドライバーサイン

- 1) ドライバーサインは次の通りとし、これを怠った者に対してはペナルティを課することがあります。
  - a) コース上で停止した場合は、両手を高く上げ、他の走行車輛に合図する。
  - b) ピットイン、ピットアウトする場合は、他車にわかるよう左手を高く上げ合図する。

## 9. 完走

- 1) 完走者は、レースの着順1位の者がフィニッシュラインを通過後に5分以内に自力で同ラインを通過するか、トップチームの周回数の60%以上走行したチームとします。
- 2) [自力]の定義は、他のいかなる人の援助も受けずカート自身もつ動力、ドライバーの筋力または動力などの自然現象による方法のみによりコース上を正しい方向に進行できる状態をいいます。
- 3) フィニッシュラインを通過する際には、ドライバーとカートは一体となっていなければなりません。
- 4) ドライバーはゴールラインを通過後徐々にスピードを落とし(追越しは禁止)正規のコースを走行してピットインしなければなりません。
- 5) 完走者となった車両のみが入賞の対象となります。

## 10. 抗議

### 1) 方法と取扱い

抗議の方法・取扱いについては、国内カート競技規則に定める所によります。また抗議のできるのは当事者のチーム代表者のみとなります。

### 2) 提出

抗議は全ての大会の競技長に抗議料を添付の上、提出するものとします。

### 3) 提出の時間制限

- (a) 技術委員または、車輛検査員の決定に対する抗議は決定直後とします。
- (b) 競技中の過失または、反則に対する抗議は、その競技終了後の15分以内とします。
- (c) 競技の成績に関する抗議は、その発表後15分以内とします。

### 4) 抗議料・抗議料は20,000円(消費税込み)とします。

## 第4章 成績及び賞典に関する事項

シリーズポイントは下記のポイントの合計によって決定されます。

予選ポイント 1位 5P 2～5位 1P 6位以下 0P (予選ポイントはスプリントレースのみ)

決勝ポイント 1位 20P 2位 17P 3位 14P 4位 12P 5位 10P 6位 8P 7位 6P 8位 4P 9位 2P 10位 1P

## 賞典

スプリントレース、耐久レース共に年間ポイントランキング1～3位までにカップ&副賞を授与する。

## 第5章 損害補償

オーガナイザー及び大会役員の業務遂行によって起きたドライバー、ピット要員の死亡、負傷及び車輛の損害に対して、主催、後援、協力、協賛するもの及び大会役員は一切の保証、責任を負わないものとします。